

〈鶴沼の人口〉

60,731 人

〈鶴沼の世帯〉

27,753 世帯

2024 年2月 1 日

鶴沼防犯だより

◆ 鶴沼地区防犯協会 ◆

第 18 号

事務局：鶴沼市民センター

令和6年3月25日

電話：33-2001



防犯協会とは

“安全で安心な社会の実現” すべての人の願いを目指して活動をしている団体です



市民であれ、企業であれ、その活動は、犯罪被害に遭わない、安全で安心な生活の
うえに築かれます

日常生活で犯罪に遭わないこと…そのためには、住民で社会を犯罪の起きにくいものに変えていくことが必要
です。警察や行政と協働しつつ、住民や地域のボランティア団体の皆さんによる防犯パトロール、防犯カメラな
どの防犯機器の設置などにより、犯罪に遭いにくい環境、犯罪に強い社会を作りあげたいと思います

基本方針

1. 住民ひとりひとりの防犯意識の高揚
2. 自主防犯活動の推進
3. 地域団体・警察・行政の連携強化
4. 地域の環境整備の推進



2023年度事業計画

1. 県・市・警察の防犯対策強化事業に対する協力
2. 防犯パトロール活動の実施
3. 町内会・自治会の防犯パトロール隊との連携と支援
4. 市防犯連合協議会防犯灯事業に協力
5. 藤沢女性地域安全推進会(女性防犯)への協力
6. 学校、PTA、防犯指導員、鶴沼おやじパトロール隊(KFP)との連携
7. 犯罪件数の減少に対する取り組み
8. 青色回転灯装備車両による地区内巡回パトロール
9. 特殊詐欺、インターネットトラブル、盗難等犯罪防止のための啓発活動



皆様の安全・安心を願って **活 動 中!**



青色防犯パトロール

毎月2回皆さんの近くを注意喚起の放送しながらパトロール



うちわキャンペーン

小田急本鶴沼駅、小田急鶴沼海岸駅、江ノ電鶴沼駅で道ゆく人に防犯うちわを配布



夜間パトロール

夏休み、年末の夜間に海岸、学校、藤沢駅周辺を声掛けしながらのパトロール

危険がいっぱい

詐欺に注意!!

詐欺被害対策

サギから身を守るために

- ・ 常時、留守番電話に設定する
- ・ 迷惑電話防止機能付き電話機を設置する
- ・ 犯人からの電話に出ないことが被害防止の第一歩

昨年（令和5年）県内で多かった特種詐欺

家族などを装った典型的な！

- ・ 「オレオレ詐欺」

警察官や銀行員と偽って通帳やキャッシュカードなどをだまし取る！

- ・ 「預貯金詐欺」

メールやパソコン画面に届き、未払い料金などを求める！

- ・ 「架空料金請求詐欺」急増!



視察研修会

4年ぶりにやっと実施できました

- ・放送ライブラリーでは、放送スタジオと日本各局制作の映像など収集の一端を視察
- ・横浜地方裁判所では、生々しい本物の裁判を傍聴（裁判は大変と実感！）



防犯研修会

インターネット犯罪の現状と予防策などのセミナーを実施



安全安心ステーション

月2回 事故のないように児童の下校時の見守り活動



街頭キャンペーン

カゴネットを皆さんの自転車に取り付けて喜ばれています

ひったくりに注意しましょう

私たちと協力して活動する仲間の皆さん

防犯指導員



藤沢防犯協議会長と藤沢警察署長より委嘱を受けた
防犯指導員が警察と協力し
毎月2回 市内各所で防犯広報、防犯指導、防犯パトロールを実施

藤沢女性地域安全推進会（女性防犯）

女性・子どものための相談

- *夫からの暴力 *児童虐待 *いじめ
- *痴漢 *ストーカー

○相談日 毎月10日午後2時から4時まで
(土日祝も実施)

○場所 辻堂市民センター 青少年会館
明治市民センター 片瀬市民センター

一人で悩まずぜひ勇気を持ってお気軽に相談を！！

個人のプライバシーは厳守します

パトロール隊の募集！！



防犯パトロール隊に参加しませんか！

鶴沼地区内の犯罪をなくすために、警察に頼るばかりでなく、

市民の活動で犯罪を防ぎましょう

パトロール隊の結成されているのは37地区あります。未結成地域は17地区です

未結成の地区は犯罪を自分たちの活動で防ぐためにもご協力ご参加をお願い致します



緊急ではないとき・困ったときの連絡先

警察に相談したい（ストーカーやDV、近隣トラブルなど）

緊急ではないときの警察への相談は！ 警察相談専用電話 # 9 1 1 0

救急車を呼ぶか迷ったら

3 6 5 日 2 4 時間対応してくれる！ 救急相談センター # 7 1 1 9

消費者として相談したい（悪質商法等による被害に遭ったなどのトラブルで困っているとき）

購入した商品などについての相談！

消費生活センター消費者ホットライン（局番なし） 1 8 8

編集後記

元日に発生した能登半島地震では犠牲者も多く甚大な被害が報道されていました

深刻な状況の中にあっても被害者を狙った悪質な犯罪が起きています

犯罪に巻き込まれることは他人事ではありません

どんな時でも被害に遭わないよう気をつけなければなりません

それぞれの地域で協力し合い犯罪の減少を目指して、

これからも防犯活動を続けていきましょう

